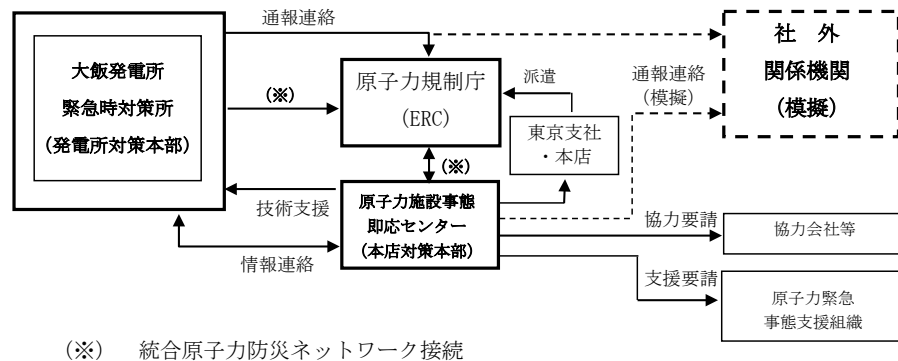


過酷な条件を想定した原子力防災訓練を実施し、事故への総合的な対応能力を検証・確認しています。

大飯発電所では、平成28年3月24日、3, 4号機の同時発災を想定した原子力防災訓練を実施。大飯発電所対策本部では、プラント情報の把握、対応方法の検討および指示、社外通報訓練を実施。現地では、本部の指示を受けて、送水車、可搬式代替低圧注水ポンプによる給水訓練等を実施。また、本店対策本部、原子力規制庁等との連携を行い、総合的な訓練を実施。

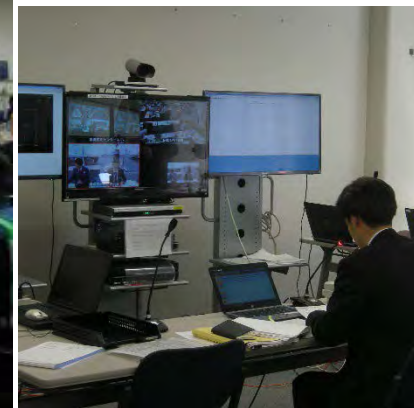


(※) 統合原子力防災ネットワーク接続

発電所対策本部



本店対策本部



給水訓練 (送水車、可搬式代替低圧注水ポンプ)



住民対応チーム



模擬記者会見

福島第一原子力発電所事故を踏まえ、高放射線量下など多様かつ高度な災害対応が可能な世界最高水準の災害対応組織を整備するため、電気事業連合会で、原子力発電所での緊急事態対応を支援するための組織を設立しています。

原子力緊急事態支援センター 福井県に設置(2013年1月)



- 延べ床面積 約500㎡
- 9人体制
- 365日・24時間オンコール待機
- 要員の訓練、育成
- ホット等資機材の維持管理、保守・改良

ロボット操作訓練

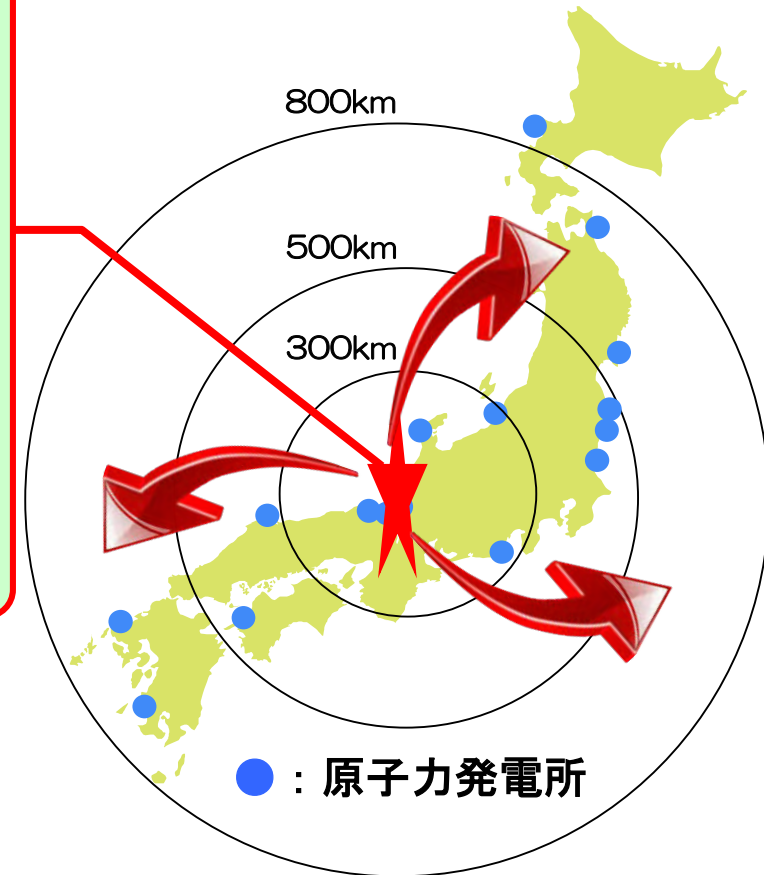
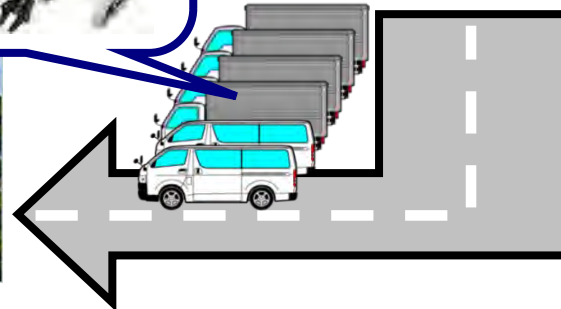


SOS!

要請に応じて出動

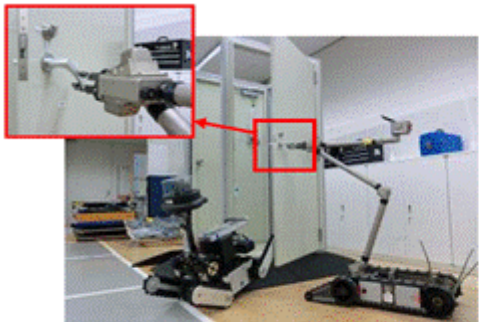


発災発電所

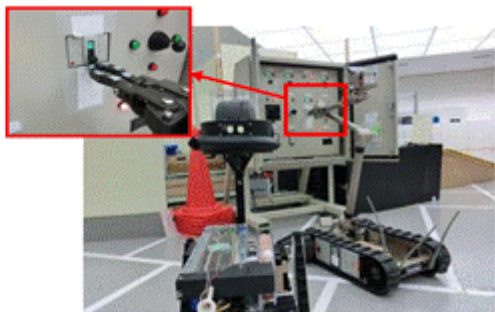


支援センターには事故収束に必要なロボットや除染設備を配備し、各事業者の要員の訓練を実施してきました。また、当社の防災訓練に参加し、連携を確認してきました。緊急時には、これらの資機材を発電所に輸送し、事故収束対応の支援を行います。

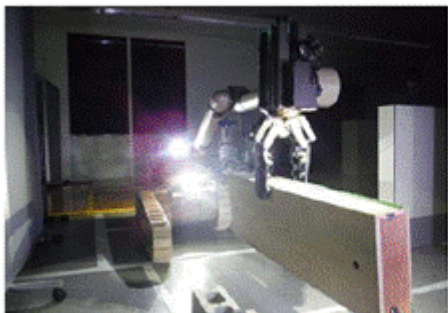
ロボット基本操作の訓練



開錠しドアノブを掴んで開放し通過



制御盤を開放しスイッチ操作



暗闇での障害物撤去



バルブの開閉操作

これまでの訓練実績：延べ 58名

防災訓練



発電所内での訓練



資機材搬送訓練

防災訓練参加実績：1回
至近ではH26.2の大飯発電所
訓練で資機材を発電所に搬送